

グループ1ユニットA(日本仏教の形成と展開) 2018年度 第2回 国際シンポジウム

文献学上の持律生活と 現在の持律生活

聴講無料

主催／龍谷大学世界仏教文化研究センター アジア仏教文化研究センター

総合同会

大谷 由香(龍谷大学 特任講師)

開会挨拶

入澤 崇(龍谷大学 学長)

第1部

パーリ律文献学からみた持律生活

10:00~10:40 「律蔵の意義と理念」

佐々木 閑(花園大学 教授)

10:40~11:20 「パーリ律から見る女性出家者の生活」

李 慈郎(東国大学校 准教授)

11:20~12:00 「律蔵に説かれる仏弟子のすがた」

岩田 朋子(龍谷大学 龍谷ミュージアム 准教授)

第2部

現代の僧院生活

13:00~13:40 「バングラデシュにおける僧侶の生活と社会
Buddhist Monk life of Bangladesh
and their role in the society」

Gyana Ratna(チッタゴン大学 准教授)

13:40~14:20 「現代ミャンマーの僧院生活
—律を生きる出家者たち—」

藏本 龍介(東京大学 准教授)

14:20~15:00 「ミャンマーにおける女性修行者の
出家生活と律」

飯國 有佳子(大東文化大学 准教授)

第3部

討論会

15:30~17:00 司会者 蓑輪 顕量(東京大学大学院 教授)

登壇者 佐々木 閑・李 慈郎・岩田 朋子・
Gyana Ratna・藏本 龍介・
飯國 有佳子

閉会挨拶

楠 淳澄(BARCセンター長、龍谷大学 教授)

開催日時

2018年

11月24日(土)
10:00~17:00

開催場所

龍谷大学大宮学舎東翼
302教室

一般来聴歓迎

お問い合わせ

龍谷大学アジア仏教文化
研究センター(BARC)

TEL 075-343-3811
(内線5831)



BARC
Research Center for Buddhist Cultures in Asia

龍谷大学 アジア 仏教

検索

HPアドレス <http://barc.ryukoku.ac.jp/>



過去のシンポジウムの
報告等をHPに掲載中

左記QRを読み込むと
すぐにご覧いただけます。